

■ ドローンの基礎知識を学び、実際にドローン进行操作しました。



建設業における測量や工事管理等への無人航空機（ドローン）の活用を目指して、航空法の飛行ルール等や様々な分野での活用方法を学びました。その後、6グループに分かれて実際にドローン进行操作しました。

ドローン操作においては、上昇下降、鋭角に曲がる、離れた場所への着陸、カメラの操作などの基本操作を習得することが出来ました。

- 1 日時 令和元年5月16日（木）
- 2 場所 156ドローンステーション
（郡上市美並町上田1593）
- 3 対象者 岐阜県内の土木・建設関連会社の社員で、ドローン操作が未経験の技術者
- 4 参加者 16社 22名

5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	ドローンの基礎知識の習得	(株)ROBOZ
	・航空法改正の経緯及び概要 ・建設業における活用方法 ・ドローン基本操作説明	
14:00～14:15	休憩・移動	
14:15～16:15	屋外でのドローン操作実習（初級）	(株)ROBOZ
	・グループに分かれて実施（一人当たりの操作時間は30分程度）	
	測量、出来形管理、施工状況把握への活用を目指す 使用機器：MAVIC2 pro	
16:15～16:30	移動・アンケート記入	
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 4ユニット（認定講習）

8 研修状況



講師
株式会社 ROBOZ 石田宏樹氏



航空法などの各種法令、ドローンの飛行禁止区域やルールを学びました。



建設分野だけではなく、様々な分野でのドローンの活用事例を学びました。



ドローンの組み立て方法、電源の入れ方、送信機の操作方法を学びました。



操作実習
上昇下降、曲がり方、離れた場所への着陸、カメラ操作などの基本操作を体験しました。



操作実習
青空の下、ドローンの基本操作の操縦方法を習得しました。

9 受講者の感想

- ・実際に実機を使うことが出来て良かった。
- ・ドローンの使い方を分かりやすく指導してくれた。
- ・ドローンの実技演習の時間が長く、操作を十分に行うことが出来た。
- ・ドローンの操作体験が出来て、機能についても理解できた。
- ・ドローンの操作が思ったより簡単で、楽しかった。
- ・とても分かりやすい説明で、ドローンについて興味を持てました。
- ・ドローン利用に関する知識を得ることが出来た。
- ・航空法などの法令を知ることが出来て良かった。

以上